

はしがき

【編集の趣旨】

● 巷間をにぎわした改訂「学習指導要領」による新教科書で学ぶ高校生・受験生用として、期待される発展学習に応えるべく、小社では新しい『**発展30日完成シリーズ**』を企画し、順次刊行してまいります。

● 編集にあたっては、小社版薄物シリーズの長所はすべて取り入れ、良問の精選と、詳しくだれにでもわかる解答を心がけました。

【本書の特長】

1. ハイレベルの入試問題を精選

高校3年生・受験生を対象とし、最新の入試問題を徹底的に調査・分析して、30題の良問を厳選した。問題はハイレベルとはいえ、比較的取り組み易いものから始まって、徐々にレベルを上げていくように配列してあるので、無理なく取り組むことができる。

2. 頻出テーマと英文解釈のポイントを解説

各学習日冒頭の **TODAY'S POINTS** にその日のポイントを整理した。第1日から第12日では **Background Information** として入試長文に頻出のテーマを頻出単語とともに解説。各テーマの背景・知識を学習し予備知識を身につけておくことは、読解の上で大きな助けになる。また、第13日から第27日では **Reading Tactics** として英文解釈のエッセンスを解説。入試で合否の分かれ目となるような重要なポイントを簡潔に、かつ的確に説明した。

3. 丁寧でわかりやすい解説

別冊解答書では、学習者諸君の自学自習を助けるために、解説には特に力を入れた。正解への道筋を詳しく示した【解説】のほか、【語句・表現】では単語・熟語の解説に加え、文法や構文を丁寧に解説し、複雑な文構造を持った文は図示することでわかりやすい説明を心がけた。また、すべての本文と設問の英文（選択肢も含む）には【全訳】をつけた。

4. テーマ別の頻出単語集

Background Information で網羅しきれなかったものを、別冊解答書の巻末にテーマ別の頻出単語集 (**GLOSSARY**) として付記した。各テーマの長文には、それぞれその分野に頻出する語彙があり、それらの単語を身につけることで、効率良く語彙を増強することができる。さらに、これは英文読解のみならず、英作文をする際にも大いに役に立つはずである。

Ambition makes people diligent. 「大きな志は人を勤勉にする。」

● 大志を抱くことこそが、日々のたゆまぬ努力の原動力となります。皆さんの健闘を祈ります。

编者しるす

CONTENTS

■ 頻出テーマ別 — 標準問題

第1日	?	[女性論]	4
第2日	?	[時事問題]	6
第3日	?	[現代社会]	8
第4日	Aging in the Developing World	[社会問題]	10
第5日	Penn's Woods	[歴史]	12
第6日	Humor	[文化]	14
第7日	Nonverbal Communication	[コミュニケーション]	16
第8日	Pandas and People	[自然]	18
第9日	American Food in Japan	[健康]	20
第10日	Global Warming	[環境]	22
第11日	Hydrogen for Cars	[科学・技術]	24
第12日	Giraffes and Evolution	[科学・技術]	26

■ 文法・構文重点 — 標準・実践問題

第13日	Finding Troy	[伝記]	28
第14日	Cell Phones and Driving	[社会問題]	30
第15日	Different Expectations	[人間]	32
第16日	Stress and Human Power	[健康]	34
第17日	English in Transition	[言語]	36
第18日	Who's Crazy?	[人間]	38
第19日	Who's to Blame?	[社会問題]	40
第20日	Persuasion	[コミュニケーション]	42
第21日	Happiness	[人間]	44
第22日	Life Expectancy	[現代社会]	46
第23日	?	[コミュニケーション]	48
第24日	Hunter, Alert Dog	[科学・技術]	50
第25日	Ignorance and Pleasure	[人間]	52
第26日	The Duckbill Platypus	[動物]	54
第27日	Music and Learning	[芸術]	56

■ 超実践問題

第28日	Science and Philosophy	[哲学]	58
第29日	Smile!	[人間]	60
第30日	Worrying and Technology	[科学・技術]	62

TODAY'S POINTS

● Background Information : 女性の社会進出 ●

■歴史的にみると、様々な偏見 (prejudice) から性差別 (sex discrimination) を受け、長く女性の政治的、経済的、社会的地位は低かった。職業も限られており、18~19世紀の欧米の女性にとって尊敬に値する選択は、家庭教師、事務員、店員、女中として働くことくらいだった。そんな中、19世紀半ばから女性解放を求めるフェミニズム (feminism) 運動が始まり、女性の社会進出が徐々に進むようになった。

■我が国においても男性が外で働き、女性は家を守るという固定観念 (fixed idea) は薄れつつある。様々な分野における女性の社会参画 (social participation) が進んでおり、もはや仕事の分野で男性ができることのすべてを行うようになってきている。働く女性を支えるための出産休暇 (maternity leave) や育児休暇 (child-care leave) 制度が定められるなど法律的には男女平等に向かいつつあるが、セクハラ (sexual harassment) や家庭内暴力 (domestic violence) が社会問題化するなど課題も多い。依然として伝統的な考えも根強く、実質的な男女平等には至っていない。

■ 次の英文を読み、以下の設問に答えなさい。

【愛知学院大】

Sometimes a person's whole life can be changed in an instant. Elizabeth Blackwell's life changed one afternoon in 1844 when she went to visit a friend who was dying. As Blackwell later described the scene, (1) the dying woman asked her why she did not think of studying medicine, since she was smart and healthy. When Elizabeth reminded her friend that there were no women doctors, the woman sighed and said that if she had been treated by a "lady doctor," she might not be dying.

At that time, it was not considered proper for women to talk about or know anything about the human body. Elizabeth's sick friend had been so ashamed to mention her internal problems to a man that she hid her pain for too long. (2) When she finally sought treatment, it came too late to save her life.

Elizabeth couldn't get the dying woman's suggestion (3) her mind. She decided to devote her life to medicine. To earn money for her medical training, Elizabeth took a teaching job in North Carolina. It happened that the principal of the school where she worked was a medical doctor. He had lots of medical books, and Elizabeth was (4) to read them when her teaching work was done.

She wrote to twenty-nine medical schools asking for admission. Most didn't even reply, and the ones that did were very rude. Her friends suggested that she dress up as a man to attend medical school, but (5) Elizabeth wanted to be accepted for what she was. A small medical college in New York finally said "yes." Elizabeth graduated in 1849 at the head of her class, the first woman in the United States to receive a medical degree.

【注】 devote 「～を捧げる」 degree 「学位」

1 次の文が下線部 (1) とほぼ同じ意味になるように最も適切なものを①~④から1つ選びなさい。 <7点>

the dying woman said to her, _____

- ① "Why doesn't she think of studying medicine?"
- ② "Why didn't she think of studying medicine?"
- ③ "Why don't you think of studying medicine?"
- ④ "Why didn't you think of studying medicine?"

2 下線部 (2) のように言える理由として最も適切なものを①~④から1つ選びなさい。 <7点>

- ① 病気の友達は身体のことをあまりよく知らなかったから。
- ② 病気の友達は男性に身体のことを話すのが恥ずかしかったから。
- ③ 病気の友達は女性が痛みを訴えてはいけないと思っていたから。
- ④ 病気の友達は男性に心の問題を口にできなかったから。

3 空所 (3) に入れるのに最も適切なものを①~④から1つ選びなさい。 <6点>

- ① with ② into ③ on ④ out of

4 空所 (4) に入れるのに最も適切なものを①~④から1つ選びなさい。 <6点>

- ① about ② free ③ necessary ④ afraid

5 下線部 (5) の意味として最も適切なものを①~④から1つ選びなさい。 <7点>

- ① Elizabeth はどんな服装でも認めてほしかった。
- ② Elizabeth は礼儀正しく受け入れてほしかった。
- ③ Elizabeth は自分の努力を認めてほしかった。
- ④ Elizabeth は女性として受け入れてほしかった。

6 本文の内容と一致しないものを①~④から1つ選びなさい。 <9点>

- ① Elizabeth was a girl with fine proportions and good health.
- ② The dying friend suggested that Elizabeth should be a doctor.
- ③ Elizabeth had studied medicine on her own before she entered college.
- ④ No medical schools gave Elizabeth admission except a small college in New York.

7 本文のタイトルとして最も適切なものを①~④から1つ選びなさい。 <8点>

- ① Women's Situation in the 19th Century
- ② The First Woman Doctor in the United States
- ③ Medical Training in the 19th Century
- ④ Elizabeth Blackwell's Life in the United States